

めざす成果及び戦略 1－1 【区民の声の区政への反映】

計画	めざす状態く概ね3～5年間を念頭に設定>			戦略く中期的な取組の方向性>					
	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所が、区民の意見やニーズを的確に把握することにより、区の特性や地域実情に応じた施策・事業を展開できている状態。 ・区役所が、区民に対して区政運営についての十分な情報を届け、理解を得ている状態。 ・区役所が、区政運営について、PDCAサイクルを適切に運用している状態。 			区政への関心の高さによって、意見聴取方法を工夫し、サイレントマジョリティを含めた区民の意見やニーズを把握することにより、区政運営及び区において実施される本市事務事業への、区民の意見・評価を反映するとともに、効果的な情報発信を行う。					
アウトカムくめざす状態を数値化した指標>									
<ul style="list-style-type: none"> ・区役所が、区政運営について区民の意見や要望を反映していると思うか。 ・区の様々な取組(施策・事業・イベントなど)の中に、区の特性や地域実情に応じたものがあると感じるか。 ・区の様々な取組(施策・事業・イベントなど)に関して、あなたの必要とする情報が伝えられていると感じるか。 ・区役所が、区の様々な取組(施策・事業・イベントなど)について、それらの企画・計画段階において、区民の意見や要望を反映していると思うか。 ・区役所が、区の様々な取組(施策・事業・イベントなど)について、それらの終了時に意見を聞くなど、区民からの評価を受け、これらを区政運営の改善につなげていると思うか。 			のそれぞれについて、肯定的回答をした区民の割合 平成29年度までに、すべて60%以上						
自己評価	戦略のアウトカムに対する有効性		ア:有効であり、継続して推進 イ:有効でないため、戦略を見直す	課題 ※有効性が「イ」の場合は必須					
	アウトカムの達成状況		前年度 個別 全体						
				今後の対応方向 ※有効性が「イ」の場合は必須					
			A:順調 B:順調でない						
	戦略の進捗状況		a:順調 b:順調でない						

具体的取組1－1－1 【区政会議の開催と意見・評価の反映】

計画	取組内容		26決算額 170千円 27予算額 556千円 28予算額 371千円	業績目標（中間アウトカム）	
	区政会議を、区政有識者会議と区政戦略会議とに二分し、さらに議論を活発化させ、区政会議における意見・評価を、区運営方針及び区において実施される本市事務事業に反映させる。 区政会議の開催 2回		区政会議委員を対象としたアンケートで意見が区政運営に活かされないと感じる委員の割合 70%以上 【撤退基準】 50%未満の場合には会議の運営方法を再構築する。		前年度までの実績
中間振り返り	業績目標の達成状況		① (i)	課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須	
	①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成			—	
自己評価	戦略に対する取組の有効性		O:有効 ×:有効でないため見直す —:中間アウトカム未設定(未測定)	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須	
	取組実績		改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須		—
	業績目標の達成状況				
	①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成				
	戦略に対する取組の有効性		O:有効 ×:有効でないため見直す —:中間アウトカム未設定(未測定)		

具体的取組1－1－2

【区民モニター(区政評価員)の活用】

26決算額 1,029千円 | 27予算額 1,140千円 | 28予算額 1,231千円

計画	取組内容			業績目標（中間アウトカム）	
	区民モニターを区政評価員と位置づけ、区の施策・事業に対する、多くの多様な区民の意見やニーズ、施策・事業の成果・評価などに関する情報を収集・分析し、施策・事業の企画・立案から実施など全般に渡る意思決定に役立てるために、調査を実施する。 ・調査回数 2回(別途、格付け1回) ・調査対象者数 区実施(2回) 初回 1,500名(無作為抽出) 2回目は初回答者 市民局実施(格付け1回) 1,500名(無作為抽出)			区実施の初回答割合 30%以上 【撤退基準】 15%未満の場合にはアンケートの手法を再構築する。	
中間振り返り	前年度までの実績			平成27年度 調査回数2回(別途、格付け1回) モニター数345名 ※達成状況 23.0% 平成26年度 調査回数3回(別途、格付け1回) モニター数288名 ※達成状況 19.2%	
自己評価	業績目標の達成状況	(②) (i)	課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 歴年の課題であったため、調査期間を2週間から3週間に延長し回答率の向上を目指したものの、初回答割合は19.9%(298名)であった。統計学上、400弱のサンプル数が必要とされているため、回答割合の向上に向け、設問数・内容の見直しや、更なる調査期間の延長などを検討する。		
自己評価	戦略に対する取組の有効性	×	○: 有効 ×: 有効でないため取組を見直す —: 中間アウトカム未設定(未測定)	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須	
自己評価	取組実績	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
自己評価	業績目標の達成状況	改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
自己評価	戦略に対する取組の有効性	○: 有効 ×: 有効でないため見直す —: 中間アウトカム未設定(未測定)	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須		

具体的取組1－1－3

【あなたの声をつなげ隊による区民意見の聴取】★

26決算額 122千円 | 27予算額 183千円 | 28予算額 214千円

計画	取組内容			業績目標（中間アウトカム）	
	区政運営にかかる意見や評価をいただくために、区役所職員から構成される区民の声集約チーム～あなたの声をつなげ隊～のメンバーが中心となって、意見聴取を行う。区民と直接対話をすることで、区民モニター(区政評価員)でも捕捉できない区政への関心の薄い、サイレント・マジョリティの意見やニーズを的確かつ着実に把握する。 集約テーマ数 2テーマ以上			直接対話件数2,000件 集約意見の随時公表(区広報紙・ホームページ等) 【撤退基準】 直接対話件数が1,500件未満の場合には意見聴取手法を再構築する。	
中間振り返り	前年度までの実績			前年度までの実績	
自己評価	業績目標の達成状況	(①) (i)	平成27年度 8テーマ 意見聴取件数 2,207件 平成26年度 6テーマ 意見聴取件数 2,086件		
自己評価	戦略に対する取組の有効性	—	○: 有効 ×: 有効でないため見直す —: 中間アウトカム未設定(未測定)	課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須 —	
自己評価	取組実績	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
自己評価	業績目標の達成状況	改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
自己評価	戦略に対する取組の有効性	○: 有効 ×: 有効でないため見直す —: 中間アウトカム未設定(未測定)	課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須		

具体的取組1－1－4

【区政運営の“見える化”を意識した情報発信の強化】★

26決算額 14,053千円 | 27予算額 15,919千円 | 28予算額 15,622千円

計画	取組内容	業績目標（中間アウトカム）	
		区の様々な取組（施策・事業・イベントなど）に関して、必要とする情報が伝えられていると感じる区民の割合 60% 【撤退基準】 30%未満の場合には、広報の手法を再構築する。	
	区広報紙や広報板、ホームページ等を活用し、聴取した区民意見の区政への反映状況について、“見える化”を意識しながら、分かりやすい情報発信を行う。 ・ 広報紙において“区民の声の反映状況を特集” 2回 ・ 区民の声の反映状況について、広報板に掲出 隨時	前年度までの実績	平成27年度 区広報紙紙面構成を変更(5月号より) 新規配架先の開拓(薬局・マンション等44カ所) 平成26年度 区広報紙リニューアル(5月号より) 新規配架先の開拓(理髪店・スーパー等23カ所) 平成25年度 区広報紙1面で新規施策を区長が紹介 8回

中間振り返り	業績目標の達成状況	① (i)		課題と改善策	※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
		①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成			
	戦略に対する取組の有効性	—	○:有効 ×:有効でないため取組を見直す —:中間アウトカム未設定(未測定)	—	—

自己評価	取組実績	課題		改善策	※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
		※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	業績目標の達成状況				
	戦略に対する取組の有効性	○:有効 ×:有効でないため見直す —:中間アウトカム未設定(未測定)			

めざす成果及び戦略 1-2 【区民に身近な総合行政の拠点、安心・安全を担う総合拠点としての区役所づくり】

計画	めざす状態く概ね3～5年間を念頭に設定く	戦略く中期的な取組の方向性く
	・区役所が、区民から寄せられる様々な相談や要望を総合的に受け付け、関係局等への連絡や指示を適切に行なうなど、区における市政の総合窓口としての役割を果たしている状態。 ・区役所が区民の安心・安全を担う総合拠点として、危機事象への備えができる状態。	・区民の日常生活を担う身近な総合行政の拠点として、区民から寄せられるさまざまな相談や要望を受け付け、関係局等と連携して適切に対応する。 ・区民の安全・安心を担う、区民に身近な総合行政の拠点として、災害をはじめ市民生活に重大な影響を与える様々なリスクに対処するために、職員の災害対応能力の向上を図る。
アウトカムくめざす状態を数値化した指標く		過去1年間に、区役所に日常生活に関する相談や要望を行った区民のうち、区役所が、区における市政の総合窓口として、適切に対応したと思う区民の割合 平成29年度までに 80%以上

自己評価	戦略のアウトカムに対する有効性	ア:有効であり、継続して推進 イ:有効でないため、戦略を見直す	課題	※有効性が「イ」の場合は必須
	アウトカムの達成状況	前年度 個別 全体	今後の対応方向	※有効性が「イ」の場合は必須
	戦略の進捗状況	a:順調 b:順調でない		

具体的取組1-2-1 【総合窓口機能の充実、安心・安全の拠点づくりの推進】

計画	26決算額		— 円	27予算額	— 円	28予算額	— 円
	取組内容	業績目標(中間アウトカム)					
	<ul style="list-style-type: none"> つなげ隊、市民の声、ICT等を通じて区に寄せられた区民の意見・要望に対して、総合窓口としてワンストップで対応しながら、所管局において対応すべき事項については、速やかに所管局等関係機関に伝達し、連携して課題解決に取り組む。また、市民の声を基本としてその対応状況を1ヶ月毎に取りまとめ、専用コーナーを設けたうえでホームページで公開する。 市民の声に関するもの 各月1回 区政会議やつなげ隊等により聴取したもの 適時 職員の災害対応能力の向上を図るために、職員を対象とした防災訓練・避難訓練を実施する。 1回 	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所に日常生活に関する相談や要望を行った区民が、区役所が区における市政の総合窓口として、適切に対応したと感じる区民の割合 80%以上 ・訓練により非常時に取るべき行動を理解したと考える職員の割合 90%【撤退基準】 ・適切だと感じる区民の割合が50%未満の場合には対応方法のあり方を再構築する。 ・非常時の行動を理解していない職員の割合が70%未満の場合には訓練の実施方法を変更する。 					

中間振り返り	業績目標の達成状況	① (i)	課題と改善策	※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成			
	戦略に対する取組の有効性	— ○:有効 x:有効でないため取組を見直す —:中間アウトカム未設定(未測定)		

自己評価	取組実績	課題	※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	業績目標の達成状況	改善策	※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	<ul style="list-style-type: none"> ①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成 		

めざす成果及び戦略 1－3 【改革を担い支える職員づくり、人材マネジメント】

計画	めざす状態く概ね3～5年間を念頭に設定く	戦略く中期的な取組の方向性く
	<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジ精神を有する職員により区役所の業務が効果的・効率的に運営されるよう様々な取組みが進められており、区民がそのことを知っている状態。 ・区役所来庁者等に対する窓口サービスを向上させ、自治体トップレベルのサービスを実現している状態。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が前向きで主体性・チャレンジ意識を持つよう、さらに区民の声を的確に把握し、それに応じた施策を企画立案する力やコーディネート力を向上させていく。また、区役所の効率的・効果的な業務運営の取組を紹介する。 ・職員が窓口や電話応対に対する資質を向上させるとともに、区民の意見をふまえ快適に利用できる区役所を追求する。
アウトカムくめざす状態を数値化した指標く		
	<ul style="list-style-type: none"> ・区役所を過去1年間に訪れた区民のうち、来庁者への案内サービスや窓口での対応が良いと感じた区民の割合 平成29年度までに 80%以上 ・効果的・効率的な業務運営に向け、区の実情や特性に応じて、区役所の取組が進められていることを知っている区民の割合 平成29年度までに 60%以上 ・区役所来庁者に対する窓口サービスに係る民間事業者の覆面調査員による調査(5点満点)での点数 平成29年度までに 3.5点以上 	

自己評価	戦略のアウトカムに対する有効性	ア:有効であり、継続して推進 イ:有効でないため、戦略を見直す	課題	※有効性が「イ」の場合は必須
	アウトカムの達成状況	前年度 個別 全体		
		A:順調 B:順調でない		
戦略の進捗状況	a:順調 b:順調でない			

具体的取組1－3－1 【職員づくり、人材マネジメントにかかる基本方針に沿った取組の推進】								
計画	取組内容	26決算額	— 円	27予算額	— 円	28予算額	— 円	業績目標（中間アウトカム）
	<ul style="list-style-type: none"> ・行政としての“プロ意識”的徹底により、不断の市民サービスの向上及び不適切事務ゼロの実現に取り組む。 ・職員づくり、人材マネジメントにかかる基本方針「天王寺区役所 職員力向上基本プラン」に沿って、人材開発センターを活用しながら取組を推進する。 ・職員塾等の開催 年4回以上 ・区役所の業務が効果的・効率的に運営されるよう、効果的な事例の共有や関係所属とも連携を図りながら、業務プロセスの改善・事務の集約化などについて検討する。 ・隨時 							基本方針に沿った取組が職員づくり・人材マネジメントの推進に有効だと感じる職員の割合 90%以上 【撤退基準】 60%未満の場合には基本方針を再構築する。
前年度までの実績								
平成27年度		職員塾の開催5回		※達成状況 91%				
平成26年度		職員塾の開催6回		※達成状況 91%				

中間振り返り	業績目標の達成状況	① (i)	課題と改善策	※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
	①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成			—
戦略に対する取組の有効性	—	O:有効 ×:有効でないため取組を見直す —:中間アウトカム未設定(未測定)		

自己評価	取組実績	課題	※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
業績目標の達成状況		改善策	※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須
①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成			
戦略に対する取組の有効性	—	O:有効 ×:有効でないため見直す —:中間アウトカム未設定(未測定)	

具体的取組1－3－2

【快適に利用できる区役所の追求】

26決算額 7,853千円 | 27予算額 286千円 | 28予算額 394千円

計画	取組内容		業績目標（中間アウトカム）			
	来庁者の快適度を向上させる取組を推進していく。 接遇に関する窓口アンケートの実施 1回以上 接遇研修の実施 3回以上 区民意見をふまえた設備等の改修 随時		来庁者の満足度 85%以上 【撤退基準】 60%未満の場合には取組内容を再構築する。			
前年度までの実績						
		平成27年度 接遇に関する窓口アンケートの実施2回 接遇研修の実施6回 各階のフロアカラーを多用した庁舎内案内表示の設置 エレベーター内に防災キャビネットチエアーを設置 タッチパネル方式庁舎案内表示を設置 各階トイレ個室内照明LED化 ※達成状況 83%				
中間振り返り	業績目標の達成状況		課題と改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	①:目標達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ②:目標未達成(見込) (i)取組は予定どおり進捗 (ii)取組は予定どおり進捗していない ③:撤退基準未達成		—			
戦略に対する取組の有効性		○:有効 ×:有効でないため取組を見直す —:中間アウトカム未設定(未測定)				
自己評価	取組実績		課題 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
	業績目標の達成状況		改善策 ※左記に「②、③」、「×」がある場合は必須			
①:目標達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ②:目標未達成 (i)取組は予定どおり実施 (ii)取組を予定どおり実施しなかった ③:撤退基準未達成		—				
戦略に対する取組の有効性		○:有効 ×:有効でないため見直す —:中間アウトカム未設定(未測定)				